

かれんと

～新しい時代は 新しい流れ(かれんと)とともに～

男女共同参画社会の
実現をめざして

2023.12.25

No.63

さあ！夏休みだ！パパとつくろうかめまシウマイ

パパと子どもが協力！美味しいシウマイできました

この講座は「家事シェア講座」として、女性の社会進出、男性のワーク・ライフ・バランスの推進、子どもの自立や男女平等の意識を育むことを狙いとしています。

楽しく料理をすることで、「男女共同参画」がごく身近にあると感じてもらえるよう父子参加型としました。

講座では鹿沼市食生活改善推進員から「早寝、早起き、朝ご飯」の大切さを、健康課栄養士からは味の決め手となる調味料の正しい「計量」方法を学びました。その後、いざ！実践。野菜を切ったり、肉を練って包んだり、パパとお子さんが協力して楽しく調理をしました。

参加者からは「家でもやってみたい」など、家事や料理に興味を持ってくれたことがうかがえました。

日時 7月29日(土)
午前10時～正午
場所 市民情報センター
3階食生活情報室



親子7組が参加しました

「女性に対する暴力をなくす運動」に取り組みました — 11月12日～25日 —

「心を傷つけることも暴力です」 — ひとりで抱えず、最初の一步を —

パープルライトアップ(NEW)

場所…東武新鹿沼駅前
岡本太郎氏作「夢の樹」



暴力は重大な人権侵害であり、たとえ親密な関係であっても決して許されません。期間中、女性に対する暴力根絶のシンボルである「パープルリボン」にちなみ、全国各地で様々な取組が行われました。本市では、カードに応援メッセージを書いてツリーに飾るパープルリボンツリーの設置や「男女共同参画社会づくり実行委員会」による街頭啓発、そして今年度新たに始めたパープルライトアップなどの取組を、女性への暴力根絶を願って実施しました。

街頭啓発 2か所

東武新鹿沼駅前
11月14日(火)午後4時15分～



ふる里あわの秋祭り会場
11月18日(土)午前11時～



パープルリボンツリーの 展示 2か所

本庁：1階ロビー



図書館臨時窓口…情報センター3階



DVのお悩み、一人で抱えていませんか？ひとりで悩まずご相談ください。
鹿沼市女性相談：☎0289 (63) 2159 DV相談+(プラス)：0120 (279) 889

その他相談窓口はこちら

鹿沼市制75周年記念・栃木県誕生150年記念

ときめき鹿沼2023

～一人ひとりが輝き笑顔あふれる男女共同参画社会の実現を目指して～



第1部 イクボスカめま合同宣言式



今年度は3部構成で開催しました

日時：9月24日(日)午後2時～
会場：市民情報センター

5階マルチメディアホール

市内事業所から7名のイクボスが集まり、佐藤市長と共に高らかにイクボス宣言をしました。それぞれ、個性あふれる文言で、イクボスとしての決意をしっかりと感じるものでした。今後さらに「イクボスの輪」を広め、「働きやすいまちかめま」を目指します。



左から順に 佐藤信鹿沼市長
鹿沼相互信用金庫 理事長 橋本公之 様
(株)足利銀行鹿沼支店 支店長 野村光徳 様
ITsupportパソコン太郎(株) 代表取締役 大房剛樹 様

(株)スズキプレシオン 専務執行役員 花輪潤 様
(福)もろ栄福社会 特別養護老人ホームおりづる
施設長 佐藤歩 様
栗野商工会 指導課長 岸野知泰 様
(株)シダラ 代表取締役 設楽光江 様



上記の方のほか、当日ご都合によりお越しいただけなかった11名の方がイクボス宣言をされています。

栗野商工会	会 長	井戸 道廣 様	(株)スズキプレシオン	代表取締役	鈴木 拓也 様
(株)めいじ屋	代表取締役	高橋 秀雄 様	(株)ITADAKIファーム	代表取締役	桑谷 昌利 様
北関東物流(株)	代表取締役	神成 光輝 様	とちぎ流通センター協同組合	代表 理事	岩本 泰史 様
(株)関口	代表取締役社長	関口快太郎 様	日神工業(株)鹿沼配送センター	センター長	黒須 信行 様
五月女建設(株)	代表取締役	五月女紀士 様	宮パーツ(株)鹿沼流通センター店	店 長	石川 丁士 様
松井電器産業(株)	代表取締役	山野井隆太 様	TKCカスタマーサポートサービス(株)	常務取締役	阿部 和成 様
松井音響工芸(株)	代表取締役	山野井隆太 様			

各事業所の宣言書は市HPで紹介しています。
こちらの2次元コードから
イクボスカめま宣言登録事業所の
ページをご覧ください。



「イクボス」とは…共に働く部下、スタッフのワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の両立）を考え、部下のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理者）

第2部 講演会 「働きやすさ」と「働きがい」の両立を実現するイクボスマネジメントスキル

講師：工藤敬子氏 (有)フェードイン 代表取締役
ワーク・ライフ・バランスコンサルタント



講師の工藤さんは、「働き方改革は福利厚生ではなく経営戦略」という視点から、ワーク・ライフ・シナジー（仕事と生活のバランスをとることによる相乗効果）の必要性を訴えました。また、良かれと思ってしたことでも相手を傷つける場合があるという気づきの大切さや、1on1ミーティングの手法による若手育成について具体例をあげて説明されました。転職が当たり前になった現代において、人材の離職を防ぐために大切なのは「働きがい」。「働きがい」を育てるには仕事の目的やキャリアへの丁寧な説明が必要であり、これら改革の推進に一番大切なのは上司の理解であると話されました。イクボスの重要性が再確認されたご講話でした。

第3部 シンポジウム 「働き方改革、次の一手を考える」

《シンポジニスト》 橋本 公之 氏 鹿沼相互信用金庫 理事長
福田 季代子 氏 IT Support/パソコン太郎(株) 常務取締役
花輪 潤 氏 (株)スズキプレシオン 専務執行役員
《ファシリテーター》 工藤 敬子 氏

それぞれ自己紹介と企業紹介の後、ファシリテーターから3つの質問がありました。



1. 働き方改革に着手したきっかけと取組は？

花輪：経営理念「全社員の叡智を結集させ社内の進歩に貢献し全社員が物心共に幸せになる」に沿って業務改革。業務の絞り込み、属人化防止、動画による作業マニュアルの作成、自社のポータルサイトで有給の管理など。更に、会社の利益に対する還元額と、その進捗もオープンにして、働きがいにつなげている。

福田：家庭の事情で仕事を辞めたが、代表の大房氏に誘われ、リモートで仕事復帰した自身の体験から、労働条件を柔軟にすることで、仲間を増やしていけると考えた。採用は一番に人。その人にできる仕事を考えることが、事業の展開に繋がっている

橋本：10年前、ゼロ金利政策により3割の人員削減。少ない人数で仕事を回すために改革を図った。営業職に女性を任用、育休後の時短勤務、育休中も面談による職場復帰支援などを行い、今働いている人が長く続けられる職場を目指す。また、夜間営業の廃止、残業内容の徹底的な把握による時間外勤務の削減などに取り組んできた。

2. 途中経過の苦労や成果は？

花輪：苦労は特にない。月1回の全体朝礼をポータルサイトに流し、経営者の思いが浸透する工夫をしている。取組によって残業が3分の1、有給休暇はほとんどの社員が100%消化、離職率も低い。

福田：苦労は特にない。台風などでは無理に出社せずリモートワークにしている。毎日必ず社員の声を聞き、心配事や進捗を確認して達成したら必ず褒める。研修は就業時間内に実施。プレミアムフライデーは2時間短縮し、3,000円を渡して何をしたらSNSにあげてもらっている。

橋本：人員削減は苦労した。新規採用も、早期に退職する職員がいる。欠勤者のカバーは店舗ではなく、地区ブロックごとにしたことで負担を軽減。研修も店舗に出張して参加しやすくした。女性管理職も倍増。



3. 次の一手は？

花輪：さらなる省力化と標準化による休日の増加。そのためにロボットの導入など人的負荷を下げる。また、残業時間の平均化を行う。

福田：各人が得意な事を活かしていく。思い込みを払拭して、仕事も人生も楽しむ。

橋本：今後もお客さまとの対話を大切にしていく。労働力不足が課題だが、日々試行錯誤し職員の満足度を高めていきたい。



鹿沼市は、今後も男女共同参画の社会づくりの視点から、事業所における働く環境の積極的な見直しや改善を推進します。

G7男女共同参画・女性活躍大臣会合開催



2023年6月24日及び25日に、わが国で初めての開催となるG7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が開催されました。

小倉女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣（男女共同参画）*が議長を務め、第1セッションでは「コロナ禍での教訓を生かす」について、第2セッションでは「女性の経済的自立」について、議論が行われました。また、会合での成果として「G7ジェンダー平等大臣共同声明（日光声明）」が取りまとめられました。

（※開催当時、現在は加藤鮎子大臣）

（出典：内閣府ホームページhttps://www.gender.go.jp/international/int_kaigi/int_g7g8/g7_202306.html）

<G7日光声明のポイント>

① コロナ禍での教訓を生かす

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が弱い立場である女性や女兒により多くの影響を与えた。無償ケア、家事労働の女性への偏りといったジェンダー平等の構造的な課題やポジティブな変化について総括。

② 女性の経済的自立

役員等への女性登用の拡大や、リスキリング（学び直し）や理工系教育を通じたデジタル分野などの成長産業への女性の労働移動の支援などを明記。

③ ジェンダーに基づく暴力をなくす

女性に対する暴力・差別等が女性の経済的自立を阻む要因となっている。性別に基づくあらゆる暴力の根絶に向けて、近年深刻化しているオンライン上の暴力等についても対策を講じる必要がある事を確認。

④ 課題解決に必要なこと

課題の解決には、ジェンダーや年齢、障害と言った様々な特性が絡み合っただけで課題が深刻化するという「交差性」を踏まえたアプローチが重要であることを確認。

日光声明の全文は内閣府のHPを
ご覧ください。



「男女共同参画ススめ隊」引き続き募集します

鹿沼市男女共同参画係では、市民と共に、男女共同参画についての「情報発信」をしたり、「学びの場を企画」する「男女共同参画ススめ隊」を募集しています。ぜひあなたも隊員になりませんか？

- ・活動は年8回程度を予定（全体会議3回と担当活動）
- ・活動日程は隊員の都合に合わせて、オンラインも活用し参加しやすくします。



育てよう！
男女共同参画

こんな方大歓迎です！

- 男女共同参画って最近聞くけど、気になっている。
- 自分の世界を広げてみたい。
- 学んだ事を誰かに伝えたい。

応募用紙は市役所 人権・男女共同参画課、または市ホームページにあります。

鹿沼市ホームページから「かれんと」バックナンバーをご覧ください。

